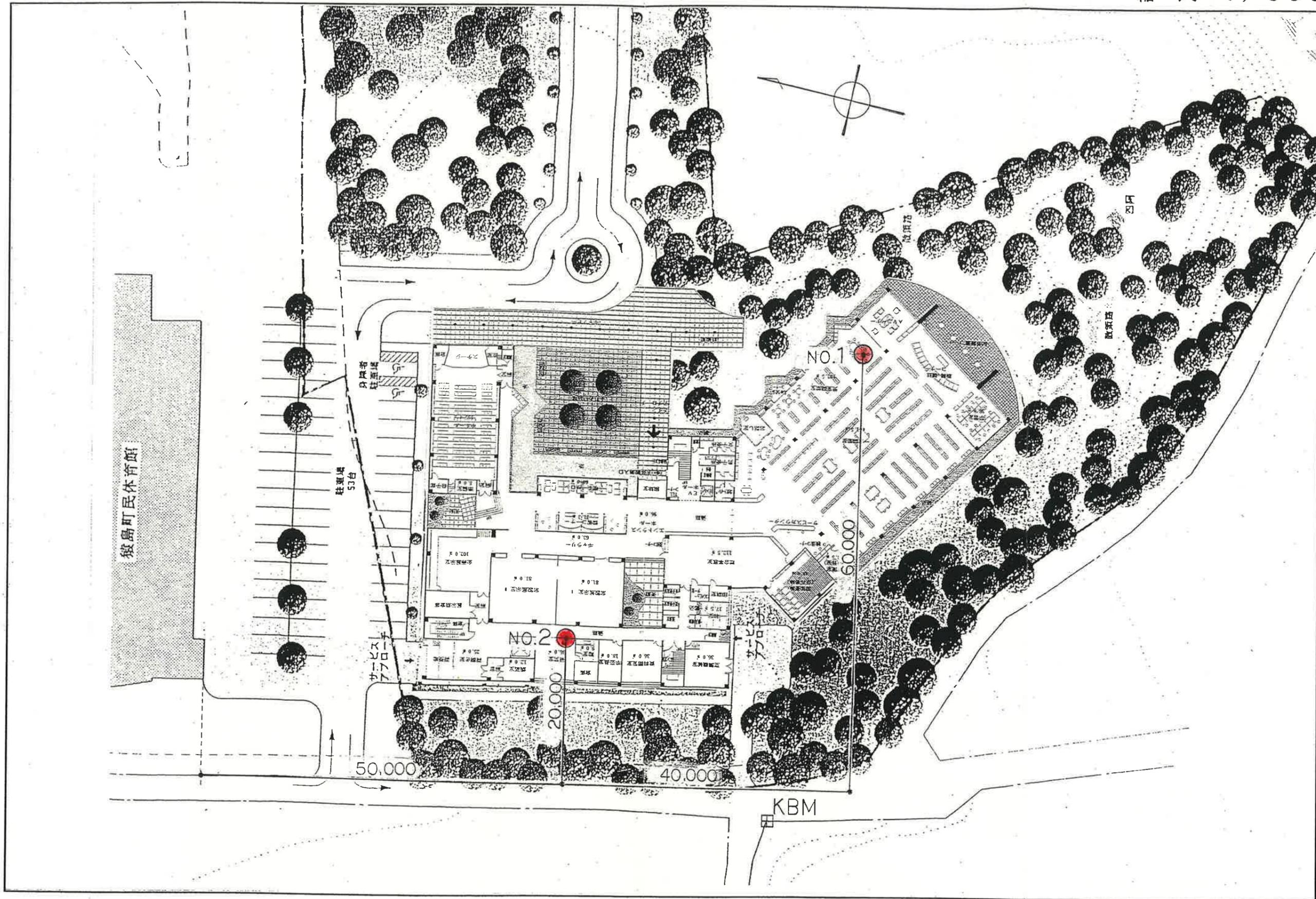


# 調査位置平面図

縮尺 1/500



# ボーリング柱状図

調査名 (仮称) さしま郷土館新築工事 地質調査

ボーリングNo.                              

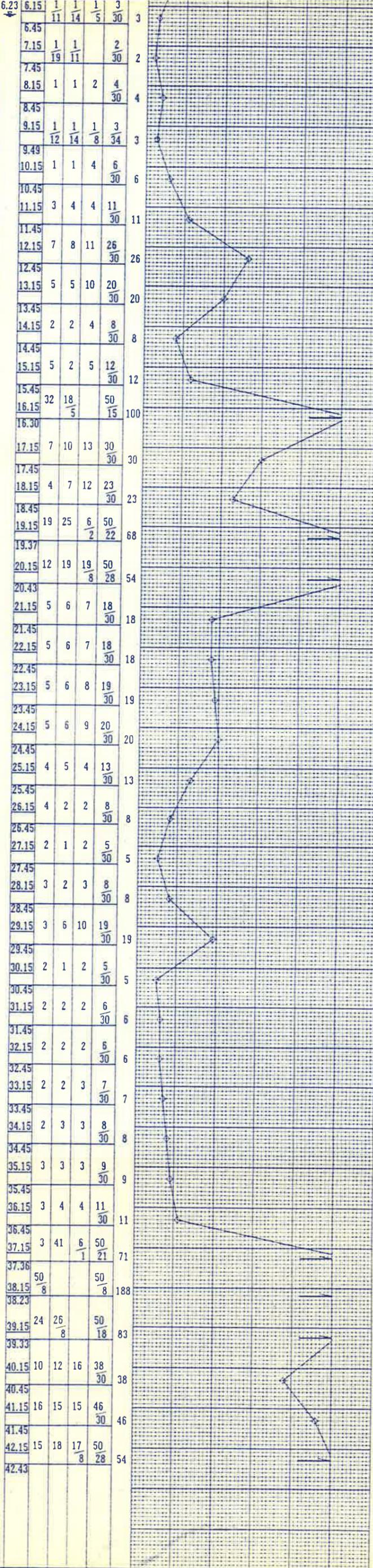
事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. B - 1	調査位置	茨城県猿島郡猿島町大字山地内			北緯										
発注機関	茨城県猿島町教育委員会	調査期間	平成7年6月19日～7年6月22日			東経										
調査業者名	日本試験工業株式会社 電話(0292(25)6361)	主任技師	小林 光	現代理人	小林 光	コア鑑定者	中村 孝史	ボーリング責任者	前川 勇夫							
孔口標高	H +0.64m	角	180°上	90°	方	北 0°	270°西	90°東	180°南	地盤勾配	水平0°	使用機種	試錐機	YSO-1型 (Yoshida)	ハンマー落下用具	[63.5Kg] コーンフーラー
総掘進長	42.43m	度	180°下	0°	向							エンジン	NS-90型 (Yanma)	ポンプ	V-6型 (Kano)	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取		室内試験 (掘進月日)
											深	10cmごとの	打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)		深	試験名および結果	深	試料採取方法	
1				埋土	暗褐色 / 暗灰	非常に緩い			GL-0.6m ローム優勢な主体に礫混入する埋土 0.6~2.1m ロームと腐植土主体に植物根・木片などを混入する埋土 2.1~3.8m ロームと腐植土主体に礫混入する埋土で、所々、礫の混入多い優勢。植物根・木片など混入する。		1.15	1	2	1	4	30				
2											1.45									
3											2.15	1	2	2	5	30				
4											2.45									
5											3.15	1	1	2	4	30				
6											3.45									
7											4.15	1	1	1	3	32				
8											4.47									
9											5.15	2	2	3	7	30				
10											5.45									
11											6.15	1	1	1	3	30				
12											6.45									
13											7.15	1	1	1	2	30				
14											7.45									
15											8.15	1	1	2	4	30				
16											8.45									
17											9.15	1	1	1	3	34				
18											9.49									
19											10.15	1	1	4	6	30				
20											10.45									
21											11.15	3	4	4	11	30				
22											11.45									
23											12.15	7	8	11	26	30				
24											12.45									
25											13.15	5	5	10	20	30				
26											13.45									
27											14.15	2	2	4	8	30				
28											14.45									
29											15.15	5	2	5	12	30				
30											15.45									
31											16.15	32	18	5	50	15				
32											16.30									
33											17.15	7	10	13	30	30				
34											17.45									
35											18.15	4	7	12	23	30				
36											18.45									
37											19.15	19	25	6	50	22				
38											19.37									
39											20.15	12	19	19	50	28				
40											20.43									
41											21.15	5	6	7	18	30				
42											21.45									
43											22.15	5	6	7	18	30				
44											22.45									
45											23.15	5	6	8	19	30				
46											23.45									
47											24.15	5	6	9	20	30				
48											24.45									
49											25.15	4	5	4	13	30				
50											25.45									
51											26.15	4	2	2	8					

7	-6.11	1.65	6.75	砂	褐	い	粘土をパイ状に混入する。下半部、若干のシルト混入する。
7	-6.51	0.40	7.15	粘土	淡	非常に軟らかい	粘着性中～やや高位、腐植物混入する
8	-7.01	0.50	7.65	粘土質細砂	淡	非常に軟らかい	粒子やや均一、上半部は粘土の混入多い
9	-7.71	0.70	8.35	細砂	淡	非常に軟らかい	細粒砂優勢で粒子不均一。バミス混入する。
10	-9.76	2.05	10.40	粘土	淡	軟らかい	含水量中位、粘着性中位腐植物少量混入する。9.5m位、微砂層(0.1m位)シームする。
11	-10.26	0.50	10.90	細砂	淡	軟らかい	細粒砂優勢で粒子不均一
12	-11.66	1.40	12.30	粘土	褐	硬い	含水量少～中位、粘着性中～高位腐植物・雲母・細砂を少量混入する。
13	-12.16	0.50	12.90	細砂	淡	中位	細粒砂優勢で粒子やや均一
14	-13.06	0.90	13.70	中砂	淡	中位	中粒砂優勢で細粒砂含む乳灰色のバミスシームする
14	-13.61	0.55	14.25	シルト混り細砂	暗	軟らかい	細粒砂優勢で粒子やや均一シルトを不規則な互層状でシームする。
15	-14.26	0.65	14.90	砂混り粘土	淡	硬い	含水量少位、粘着性やや高位細砂を不規則な互層状でシームする
15	-14.71	0.45	15.35	粗砂	淡	中位	粗粒砂優勢に中粒砂含む14.2m位、バミスシームする
16	-15.36	0.65	16.00	粘土	褐	硬い	含水量少位、粘着性やや高位
17	-17.11	1.75	17.75	細砂	淡	非常に密～密な	細粒砂優勢で粒子やや均一酸化鉄砂を不規則にシームする17.2m位、固結粘土をシームする
18	-17.71	0.60	18.35	中砂	暗	中位	中粒砂優勢に細粒砂含む酸化鉄砂をシームする
19				微砂	淡	非常に密	微粒砂優勢で粒子均一雲母片少量混入する
20	-20.06	2.35	20.70	微砂	暗	非常に密	下半部、貝殻片点在混入する
21				シルト混り微砂	暗	中位	シルト混入の微粒砂優勢で粒子やや均一雲母片少量混入する
22				シルト混り微砂	暗	中位	所々、貝殻片混入する
23				シルト混り微砂	暗	中位	24.2m位、シルトをレンズ状に介在する
24				シルト混り微砂	暗	中位	25.0m位、シルトをシームする
25				シルト混り微砂	暗	中位	25.3～25.7m位、細砂混りシルト介在する
26	-25.66	5.60	26.30	砂混りシルト	暗	中～中くらい	含水量中位、粘着性帯びる全体に、微粒砂混入する
27				砂混りシルト	暗	中～中くらい	貝殻片混入する
28				砂混りシルト	暗	中～中くらい	所々、砂分多く混入する
29	-28.26	2.60	28.90	シルト混り微砂	暗	中位	微粒砂を優勢に、シルトを互層状にシームする
30	-29.06	0.80	29.70	貝殻混りシルト	暗	中～中くらい	貝殻片混入する
31	-31.06	2.00	31.70	貝殻混りシルト	暗	中～中くらい	含水量やや高位、粘着性中位全体に、貝殻片を多混入する
32				シルト	暗	中～中くらい	所々、細粒砂をシームする
33				シルト	暗	中～中くらい	含水量中位、粘着性中位
34				シルト	暗	中～中くらい	所々、微粒砂混入する
35				シルト	暗	中～中くらい	31.7～33.7m位、貝殻片混入する
36				シルト	暗	中～中くらい	33.7～36.3m位、層状均質なシルト層で、やや硬い
37	-35.66	4.60	36.30	粘土	乳	硬い	含水量少位、粘着性中位腐植物少量混入、バミス点在混入する
38	-36.51	0.95	37.25	粘土	乳	硬い	腐植物少量混入、バミス点在混入する
39				砂礫	暗	非常に密	Max φ ≤ 50mm位を含む垂円～垂角礫優勢な礫層
40				砂礫	暗	非常に密	マトリックスは砂～細礫主体で密実である
41				砂礫	暗	非常に密	主体礫径はφ = 5～25mm内外である
42	-40.06	3.45	40.70	礫混り砂	暗	非常に密	中粒～粗粒砂優勢に、φ = 2～20mmの円～垂円礫混入する
43	-41.79	1.73	42.43	礫混り砂	暗	非常に密	層状不均一で、所々礫の混入多い優勢





6	-6.03	0.90	6.60	粗砂	淡褐灰	中位	粒子均一な粗粒砂優勢に細砂混入する 6.2m位、粘土シームする
7	-7.23	1.20	7.80	細砂	褐灰	非常に緩い	粒子やや均一な細粒砂優勢である 上半部、中粒～粗粒砂混入する 6.8～6.9m位、非常に密な層状である
8							
9				粘土	乳灰	軟らかい	含水量中位～やや少ない、粘着性中位～やや高位 上部、雲母片点在混入する 9.1m位、細粒砂2cm内外シームする 10.2m位、細粒砂微層を互層状にシームする 所々、酸化(褐変)部が毛管状に分布する
10							
11							
12	-11.73	4.50	12.30				
13				細砂	淡褐灰	中位	粒子不均一で細粒砂優勢に中粒砂混入する 13.1m位、粘土層5cm内外シームする 13.3m位、細砂混り中粒砂シームする パミス点を点在混入する
14	-14.23	2.50	14.80				
15	-15.23	1.00	15.80	砂混りシルト	暗灰	中くらい	含水量中位、粘着性帯びる 14.8～15.0m位、粘土シームする 腐植物混入する
16							
17				細砂	淡褐灰	密な	細粒砂優勢で粒子均一 雲母片少量混入する 16.9～17.1m位、粘土シームする
18							
19	-18.43	3.20	19.00				
20	-20.13	1.70	20.70	微砂	灰	非常に密	微粒砂優勢で粒子やや均一 19.3～20.2m位、貝殻片点在混入する 20.2～20.7m位、貝殻片多量混入する
21							
22				シルト混り微砂	暗青灰	中位	シルト混入する微粒砂優勢で粒子均一 所々、不規則にシルト微層シームする 雲母片・貝殻片混入する
23							
24							
25	-25.13	5.00	25.70				
26	-25.68	0.55	26.25	シルト	暗灰	硬い	貝殻片、雲母片、微粒砂、腐植物を混入する
27	-26.33	0.65	26.90	微砂	暗灰	密な	微粒砂優勢で粒子均一 雲母片少量混入する
28	-28.23	1.90	28.80	シルト	暗灰	中くらい	含水量中位、粘着性帯びる 腐植物を少量～一部多量混入する 貝殻混入する
29				砂混りシルト		中くらい	シルト優勢に微粒砂均一に混入する 貝殻片、雲母片混入する
30	-30.03	1.80	30.60				
31							
32				シルト	暗青灰	中くらい	含水量中～やや少位、粘着性帯びる 腐植物少量混入する 29.6～34.3m位、貝殻片点在混入～多量混入する 33.2m位、細粒砂微層シームし、貝殻片レンズ状にシームする 34.3～36.6m位、層状均一なシルトで腐植物少量混入する 36.6～37.7m位、硬い凝灰質シルトの薄層を互層状にシームする
33							
34							
35							
36							
37	-37.13	7.10	37.70				
38	-37.53	0.40	38.10	中砂	暗灰	密な	中粒砂優勢で粒子均一
39	-39.03	1.50	39.60	砂礫	暗灰	非常に密	Max φ ≤ 50mm位を含む亜円～亜角礫優勢な礫層である マトリックスは、中粒砂～細砂主体で密実である。
40				礫混り砂	暗灰	非常に密	中粒～粗粒砂を優勢にφ=2～20mm内外の円～亜角礫混入する 所々、礫分優勢である 所々、細粒砂薄くシームする
41	-42.13	3.10	42.70				
42	-42.81	0.68	43.38	砂礫	暗灰	非常に密	Max φ ≤ 40mmを含む亜角～亜円礫優勢な礫層である マトリックスは、中粒砂～細砂主体で密実である 所々、粘土を薄くシームする
43							
44							

